

フューチャーグループ 会社紹介

2022年5月
フューチャー株式会社

1. 会社概要



持株会社

フューチャー株式会社（英文表記：Future Corporation）

設 立：1989年11月28日

上 場：2002年6月 東証1部

資本金：40億円

代表者：代表取締役会長兼社長グループCEO 金丸 恭文

売上高：486億98百万円（2021年12月期）

社員数：連結2,450名（2021年12月期）

オフィス：東京

創業者：金丸 恭文（かねまる・やすふみ）

1954年生まれ。神戸大学工学部卒。1989年フューチャーシステムコンサルティング（現フューチャー）起業、代表取締役就任。

デジタル臨時行政調査会、文部科学省 学校教育情報化推進専門家会議議長、文部科学省 中央教育審議会初等中等教育分科会 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別部会委員、厚生労働省 オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会構成員、公益財団法人NIRA総合研究開発機構代表理事（会長）、公益社団法人経済同友会幹事、東京都ハンドボール協会会長を務める。

事業会社

フューチャーアーキテクト株式会社（英文表記：Future Architect, Inc.）

設 立：2016年4月 新設分割により設立

資本金：3億円

代表者：代表取締役社長 神宮 由紀

代表取締役副社長 齋藤 洋平

オフィス：東京、名古屋、大阪、福岡、鹿児島



経営とITをデザインする

フューチャーグループは、ビジネスの本質を理解し、最新テクノロジーを駆使したITイノベーションをつうじてお客様の未来に新たな価値を創造することをミッションとしています。

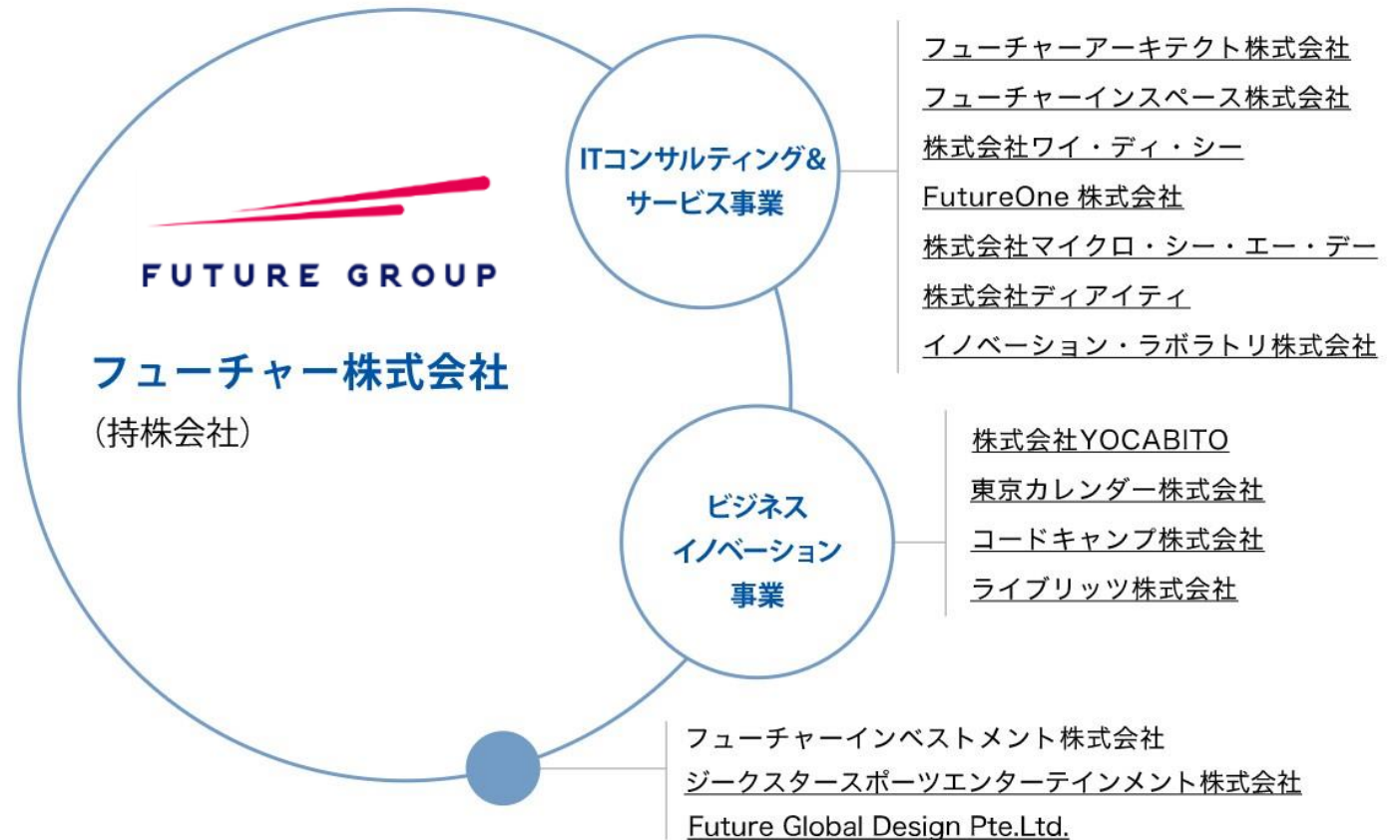
企業経営にとって経営戦略、戦略に基づいた業務、業務を推進する情報システムは、いまや切り離すことはできません。経営戦略をシステムに具現化し、業務推進に貢献する戦略的なシステムを提供することで企業価値の最大化を図り、社会にイノベーションを起こしていきます。

3. 事業およびサービス

ITコンサルティング&サービス事業 ビジネスイノベーション事業

■ フューチャーグループは、「ITコンサルティング&サービス事業」と「ビジネスイノベーション事業」の2軸でビジネスを展開しています。

■ これまでに培ってきた業務とテクノロジーのノウハウをグループの強みに、教育やメディア、スポーツなど様々な分野で新たなサービスを創造し、社会の発展に貢献します。

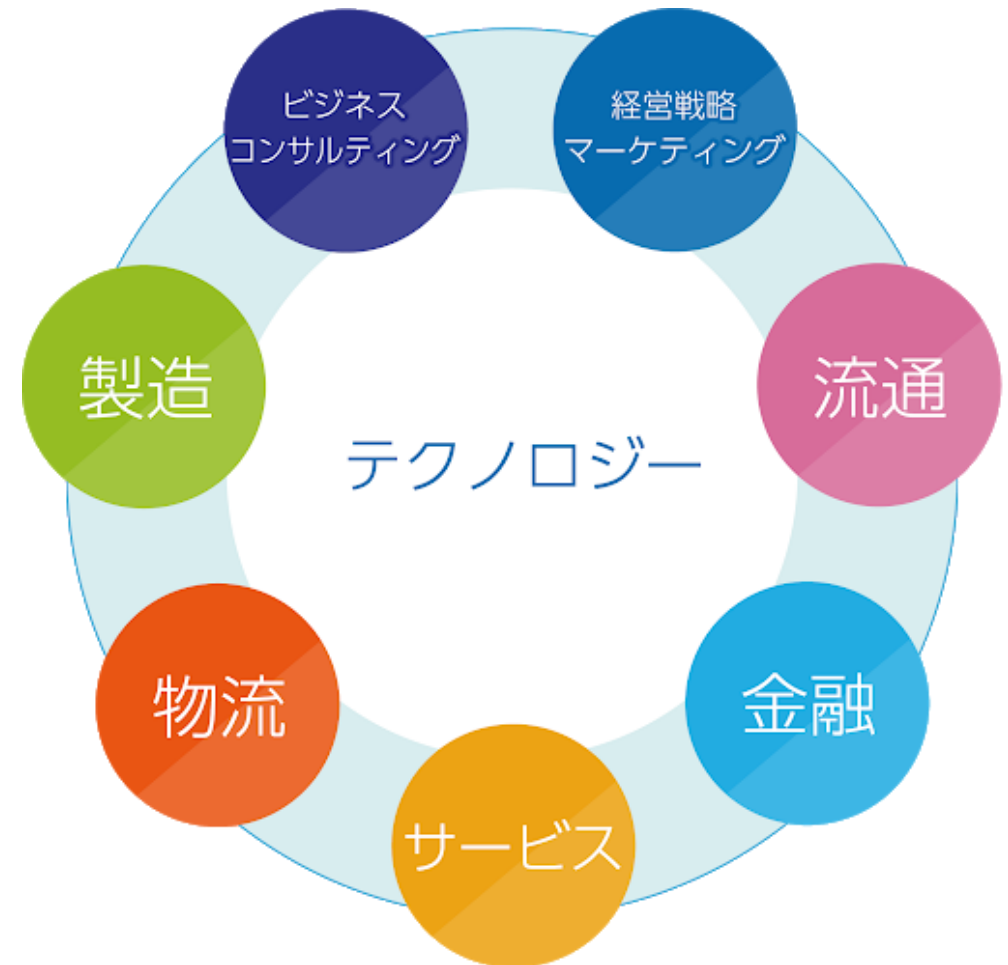


3. 事業およびサービス

各分野のエキスパートと技術のエキスパートが お客様の未来に新しい価値を創造

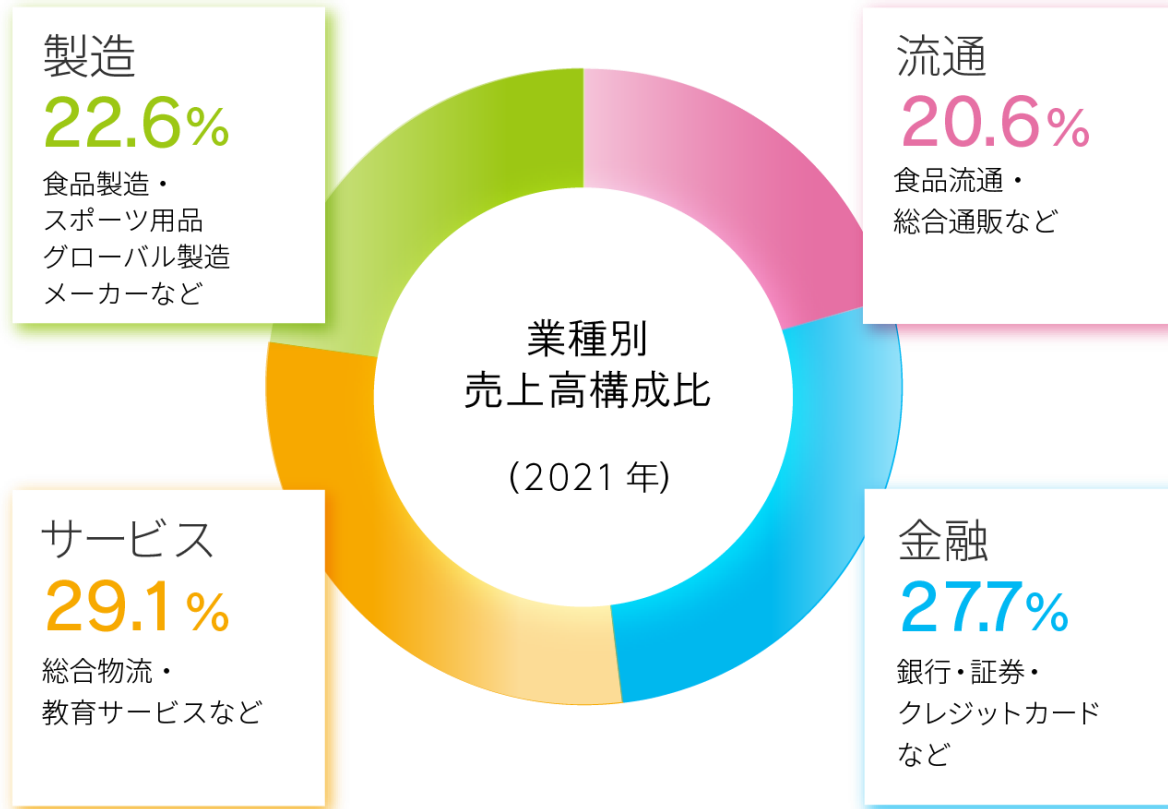
■「ITコンサルティング&サービス事業」は、フューチャーアーキテクトを中心に、グループ一丸となって、経営戦略から業務改革まであらゆるお客様の課題に向き合います。

■テクノロジーをコアに、様々な業界に特化したエキスパートに加え、技術のエキスパートがIT戦略パートナーとなり、お客様の未来に新しい価値を提供します。



3. 事業およびサービス

1989年の創業以来、様々な業種・業態のお客様をITで支援

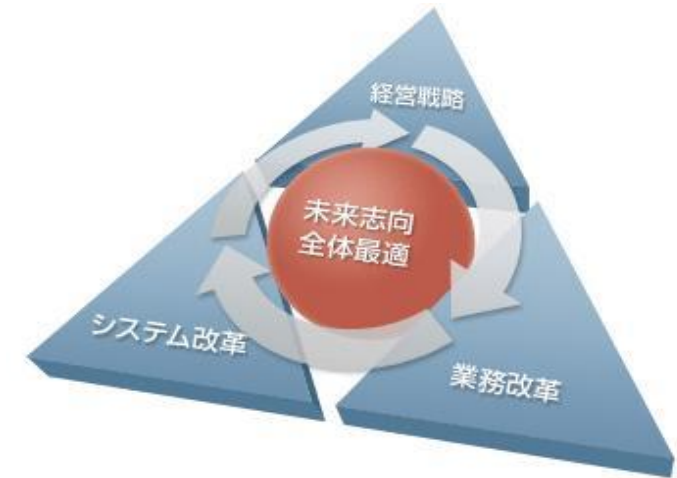


※「2021年12月期 決算説明資料」より抜粋

4. フューチャーの強み

経営・業務・ITの三位一体改革の実現

現在ではなく**未来**、**部分最適**ではなく**全体最適**、そして**経営戦略・業務改革・システム改革**の三位一体の複合的な視点からコンサルティングを行い、システムを構築することで、お客様のビジネス変革を実現し、**企業価値の永続的向上**に貢献します。



中立的なポジションで技術力を発揮

常にお客様に寄り添い、最先端テクノロジーを駆使しながら、IT投資の削減やIT活用による新しいビジネス・プロセスの創造に貢献します。**社外CIOのような中立的な立場**で、お客様の**企業価値を最大化**することが使命です。



4. フューチャーの強み

一気通貫のプロジェクトマネジメント

豊富な業務ノウハウと技術力を強みに、グランドデザイン（基本構想、システム化計画）から要件定義、システムの設計、開発および導入支援まで、お客様と一体になって**一気通貫**でプロジェクトを推進します。システム稼働後も継続的な価値向上に貢献します。





FUTURE